

流量変動時の比抵抗値イメージ

ダイシングソーとのリンク機能

ダイシングソー側のオペレーションパネルから各種設定を行う事が可能で、カット中の切削水の流量と共に比抵抗値をリアルタイムでグラフ表示します。また、比抵抗値のばらつき許容値を任意に設定可能とし、アラーム警告またはカット作業を停止する事で、生産歩留まりの悪化を回避することが可能です。

比抵抗値のロギング機能

ダイシングソーのフルオート開始時/枚葉毎のカット終了時/エラー発生時の比抵抗値をロギングできるため、プロセス管理に有効です。

コンパクトサイズ

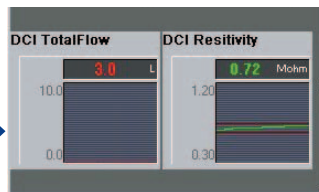
DFD6240、DFD6340/6341、DFD6361/6362、DFD6450の装置下部に内蔵可能です。

DFD600シリーズへの対応

DFD600シリーズへの接続が可能なタイプも用意しています。(一部機種が制限されます)



ダイシングソーの操作画面



リアルタイムモニター

ダイシングソー専用比抵抗値調整ユニット CO₂ Injector



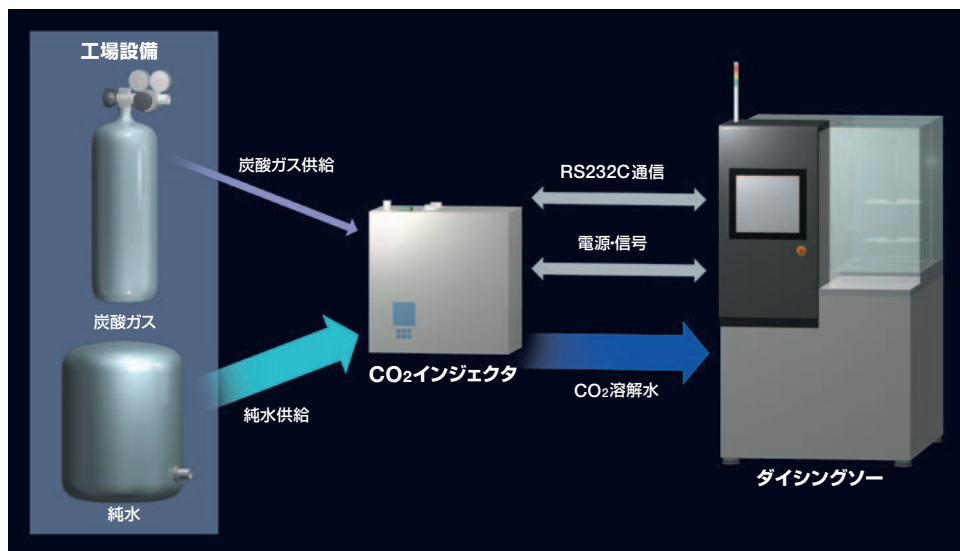
CO₂インジェクタ仕様

比抵抗値設定範囲	MΩ·cm	0.5~1.0
比抵抗値変動幅		目標比抵抗値の±10% ^{*1}
諸元	電圧	V
	消費電力	W
	供給水 (切削水)	供給圧力 MPa
		供給水温 Deg C
		比抵抗値 MΩ
		処理流量 L/min
	炭酸ガス	供給圧力 MPa
		設定圧力 MPa
	炭酸ガス消費量 (処理流量15 L/min時)	1.0 MΩ·cm設定時 g/h
		0.5 MΩ·cm設定時 g/h
	装置本体寸法 (W × D × H)	mm
	装置質量	kg

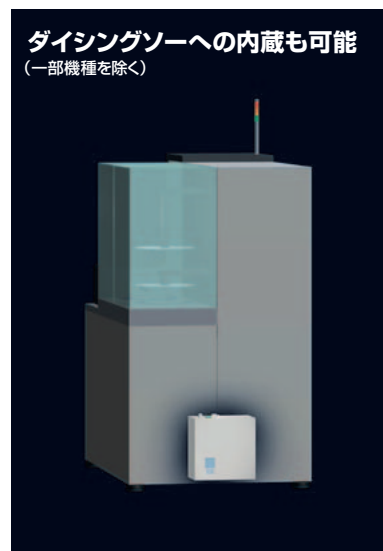
^{*1} 通水流量は3~15 L/minの範囲内で一定流量、供給水温20~25℃の場合。
^{*2} 炭酸ガスの供給圧力よりも高いこと、炭酸ガスの供給圧力よりも低いと所定の性能が得られません。

■ご使用条件

- コミや油分が混入していない純度99.5%以上のクリーンな炭酸ガスを使用してください。また、0.3 μm以下のガス用フィルタの使用を推奨します。
 - 機械設備位置の室温は設定値(20℃~25℃)に対し、変動幅±1℃以内に管理してください。
 - 供給水は室温と同じ(変動幅±1℃以内)に管理された水を使用してください。
 - その他、衝撃及び有感振動などの外部振動をさけてください。また、ファン、換気口、高熱発生装置、オイルミスト発生部等の近くに設置しないでください。
 - 本装置は、水を使用します。万一の漏水に備え、床面の防水処理および、排水処理がされた場所に設置してください。
- ※ 本機には炭酸ガスボンベやレギュレータは内蔵していません。本機とは別にご用意ください。
※ 本仕様は、改良のためお断りなく変更させていただくことがありますので、ご確認の上、ご発注ください。
※ 圧力は全てゲージ圧で表記しています。
※ 本機に関するアプリケーション等は弊社営業までお問い合わせください。



CO₂インジェクタ接続図



内蔵イメージ